

平成 29 年度

第 8 回コープ杯争奪 U-10 青森県少年サッカー大会要項

- 1 主 催 (一社) 青森県サッカー協会, CO・OP 青森県庁消費生活協同組合
青森県民生活協同組合
生活協同組合コープあおもり
- 2 後 援 青森県教育委員会
- 3 主 管 (一社) 青森県サッカー協会 4 種委員会
- 4 期 日 平成 29 年 7 月 29 日 (土), 30 日 (日)
- 5 会 場 八戸市多賀多目的運動場
- 6 参加資格 平成 29 年度に (公財) 日本サッカー協会に加盟登録した団体 (チーム) であること。
上記団体 (チーム) に所属する選手であり, 平成 19 年 4 月 2 日以降の出生者であること。
(公財) 日本サッカー協会発行の登録選手証 (カードの選手証または電子選手証) を有するもの。ただし, 写真添付により, 顔の認識ができるものであること。
※電子選手証とは, 日本サッカー協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・大会申込書を印刷したもの, またはスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。
- 7 参加チーム数 所定の本大会参加申し込み手続きを経て, 各地区大会において代表権を得たチーム。
計 16 チーム
- 8 チーム構成
と 条 件 原則としてチームの編成は, 引率指導者 3 名 (監督 1・コーチ 2)・選手 16 名とし,
試合ごとのエントリーは 8 名以上, 16 名以内とする。(ベンチ入り選手 16 名以内)
引率指導者は当該チームを掌握指導する責任ある指導者であること。また, 引率指導者の
内 1 名は (公財) 日本サッカー協会公認コーチ資格 (D 級コーチ以上) を有すること。
参加選手は健康であり, 且つ保護者の同意を得ること。
参加チームは傷害保険 (スポーツ安全傷害保険) に必ず加入していること。
- 9 組 合 せ 別 紙
- 10 大会形式 16 チームを 4 グループに分け, 予選ラウンド (1 グループ 4 チームのリーグ戦) を行い,
各グループ上位 2 チームが決勝トーナメントに進出する。
予選ラウンドの順位は勝ち点の多い順とする。勝ち点と同じ場合は, 得失点差→総得点
→対戦相手との結果→PK 方式で順位を決定する。
勝ち: 3 点 引き分け: 1 点 負け: 0 点 とする。
※試合成立の人数は 8 名以上とする。退場者等により, 出場選手が 6 名未満になった時点で,
そのチームは失格 (得点上勝っている場合でも) となる。
- 11 競技規定 (公財) 日本サッカー協会競技規則 (J F A 8 人制サッカー競技規則) による。
但し, 以下の項目については特に本大会用として大会規定を定める。
 - 1) プレーの時間: 12 分ハーフの前・後半制でハーフタイムのインターバルは 5 分とする。
 - 2) 試合の勝者を決定する方法 (前・後半で勝敗が決しない場合)

予選ラウンドは引分けとする。順位トーナメントは6分(前・後半3分)の延長を行い、決しない場合はPK方式(3人ずつ)により勝者を決定する。(Vゴール方式ではない)

※延長戦に入る前のインターバルは3分、PK方式に入る前のインターバルは2分以内とする。

- 3) 交替できる数：エントリー16名以内で自由な交代を適用する。一度退いた競技者も再び出場でき、何回でも交替可能とする。

ハーフウェイラインから3メートル離れた地点から、両側に3メートルずつ交替エリアを設置する。

- 4) サイドコーチ・異議：

ベンチ(監督、コーチ、スタッフ、役員他)が、判定に対して異議を唱えたり、選手に対して罵声などネガティブなコーチングを行ったりして、主審から一度注意を受けた後に再度同様な行為があった場合は、主審の判断により退席処分とし、それ以降はベンチからのコーチングは不可とする。

- 5) 警告・退場：通常の競技規則に準ずる。

大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

- 6) 審判員：主審1人制とする。予備審判1人を指名する。(資格保持者1名を各チーム帯同)

- 7) ユニフォーム：試合に際しては、今大会で認定している正・副2色のユニフォームを用意すること。背番号は通し番号を原則とする。※審判は黒色のユニフォームを着用する。

- 8) 登録選手証：本大会に参加する選手は、(公財)日本サッカー協会の発行した登録選手証を持参すること。(写真を貼付した選手証、または電子選手証を持参のこと)

- 9) その他：アディショナルタイムの表示はしない。飲水(水のみ可能でスポーツドリンクは禁止)はインターバルで行う。グリーンカードの導入。

- 10) 競技場：ピッチサイズ＝縦60～68m 横45～50m

ペナルティエリア＝ゴールライン上、ゴールポスト内側から12m、その地点からゴールライン上に直角12m

ゴールエリア＝ゴールライン上、ゴールポスト内側から4m、その地点からゴールライン上に直角4m

センターサークル＝半径7m

ペナルティマーク＝8m

ペナルティアーク＝半径7mの半円弧

フリーキックの際の壁との距離＝7m

ゴール＝ゴールの内のり縦2.15m、横5m

- 12 表彰 優勝(優勝カップ、優勝トロフィー、優勝メダル、賞状)
準優勝(準優勝トロフィー、準優勝メダル、賞状)
第3位(第3位トロフィー、第3位メダル、賞状)
第4位(第4位トロフィー、賞状)

- 13 開会式 ① 日時：平成29年7月29日(土)12時00分～
② 会場：八戸市多賀多目的運動場

③ 入場方法：プラカード→選手（2列縦隊）の順に，本部正面から一斉入場。

④ 選手宣誓：抽選番号A1を引いたチームキャプテン。

14 閉会式

① 日 時：平成29年7月30日（日）13時40分～

② 会 場：八戸市多賀多目的運動場

③ 入場方法：プラカードを先頭に整列している。（上位4チーム）

15 参加料

無料

16 その他

エントリー選手全員は必ず開会式へ出席すること。緊急の事情が生じた場合は，本部へ連絡して了解を得ること。

決勝トーナメント1回戦までのユニフォームは，事前に申告している正・副のカラーにより審判委員会が指定する。従来のユニフォームチェックは行わない。

各チームの監督は監督証を持参の上参加すること。首からさげたり胸に付けたりして，試合中は常に見えるようにしていること。また，D級コーチ資格以上を有するコーチの引率を確認するので準備すること。

ウォーミングアップをする際は，試合中のチームのユニフォームと異色の服装に心がけること。